

宿願 県立高校大洗に決る

— 来年 4 月開校の予定 —



県立高校建設予定地

お
お
あ
ら
い

第 6 3 号

発行所
大洗町役場
加藤 清
印刷所
新井印刷局
TEL 水戸215191代

たしかめて
またたしかめて
ハイ横断

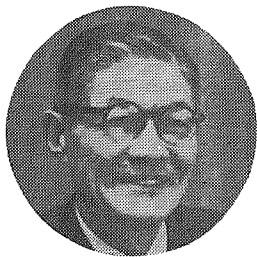
吾が町に県立大洗高校を持ちたいという願いは随分古い時代から町民の胸の中に秘められていた。それは大洗町誕生以前旧磯浜町時代に遡る。昭和二十八年町の合併で議決され、活発な運動が初まった。当時の記録を見ると、特別委員会が結成され、委員会の開催も二十数回、白熱した討議が続けられ、執行部と議会の活躍ぶりは涙ぐましい努力の跡がうかがわれる。しかし最後に敷地の問題で挫折し、遂に陽の目を見るに至らなかった。私は就任以来、何時の日にか必ず実現してみせると固く心に誓った。然し早急に実現するには町は当時余りに貧し過ぎた。義務教育である地元中小学校の校舎の荒廃目にあまるものがあり、その増改築に時間が必要だったからである。物には順序があるといふことを私は慶々町民の皆さんに訴えてきた。そして皆さんは今日迄待っていてくれたのである。しかし遂に時は来た。一昨年十一月、全町を挙げて県立大洗高校建設期成会を結成し、その実現の第一歩を踏み出した。先づ土地の選定に時間がかかったが、全町数ヶ所の候補地の中から、大貫長峯地区を最適地として選定し、地主さんとの協議に入った。建家の建設は県が全部やってくれるが、現行では土地だけではどうしても地元が提供しなければならぬ制度だからである。地主さんがつくれ、凍りつくような幾晩、私達は大貫研修所で熱心な協議を重ねた。そして亦それに続く部落の会合、そして熱意と努力が実を結んで、遂に土地は決定した。然し一年に二校乃至三校の建設という新設高校のわくはきびしかった。毎年十ヶ所以上の希望市町村の競争は激甚であった。私達はこの一年間必死に運動を続けた。そして遂に今年普通通高校一ヶ所、工業高校一ヶ所という特なきびしい情勢の中で普通通高校一ヶ所という星をちとったのである。それもこれも背後に永年に亘る町民の悲願が籠められてあったからであると思う。隣接那珂湊市に比べると七十年前おくれたが、しかし遂に目的は達成された。考えてみるとほんとうによかったと思う。何故なら年々中学卒業生の高校進学率は高まってきているが、

今年進学希望者が一中で八〇%を超え、南中では更に九〇%を超えるに至った。正に高校が義務教育化しつつあることを物語っているからである。交通距離や交通費等を考えれば将来に亘ってその利益は測り知れないものがある。ただ茲で更に考慮しなければならないことはその中身である。大洗という知名度は云々までもないが

待望の 県立大洗高校実現す

町長 加 藤 清

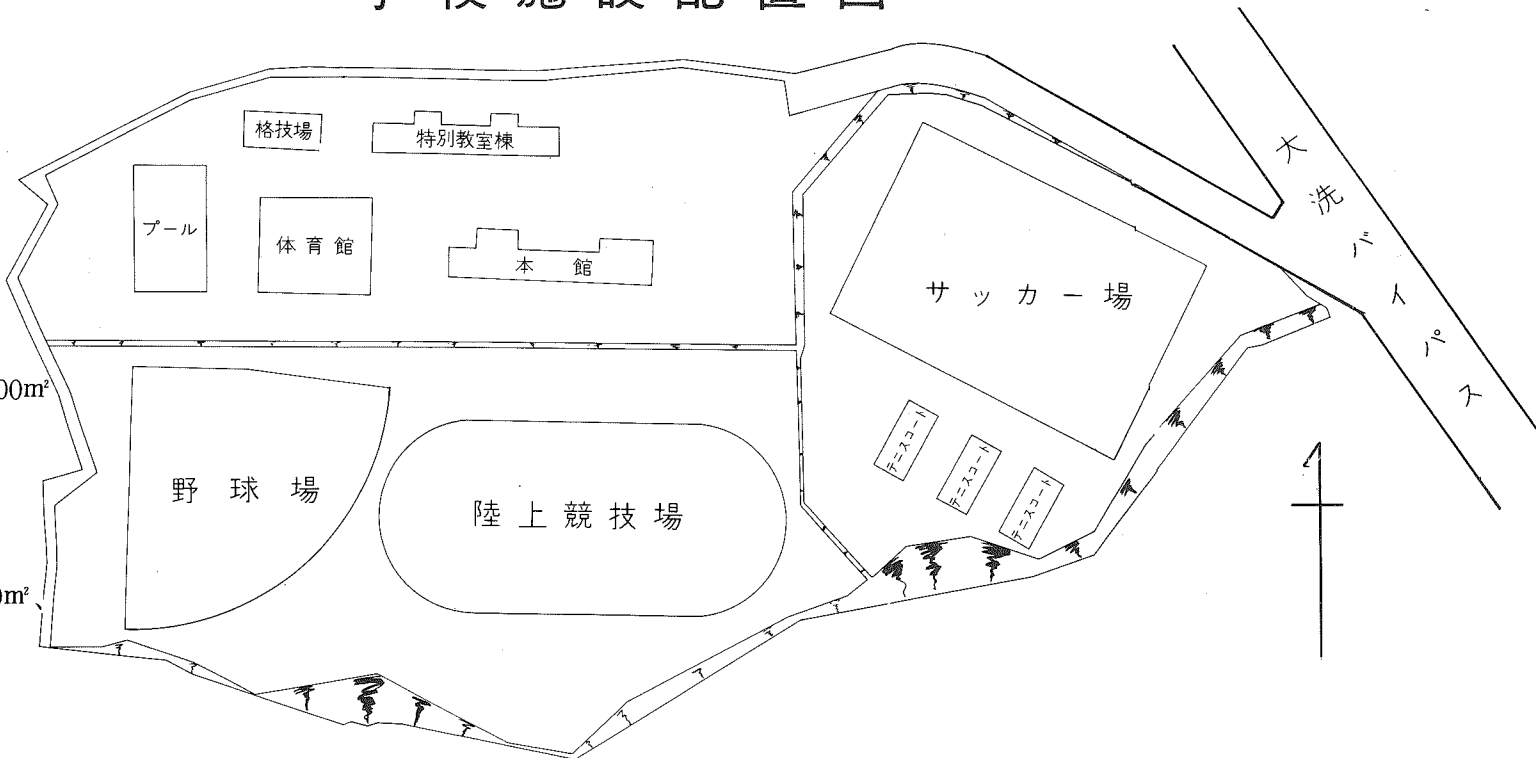
元中学の先生方や父兄の熱意と協力が絶対必要であり、町を挙げて取り組まなければならぬ。考えてみると長峰の地形はまさに三素揃い。三階建の校舎からは、紺碧の太平洋が見えるであろう。亦俯瞰すれば酒沼の清流が静かなたたずまいを見せている。空気は清澄でありこうした環境でつくられる大洗高校の第一日の歴史は、亦輝やかしく大洗町の未来を荷う人材教育の第一頁にもつながらものであると思う。今後私達は尚よりよい地域づくりのために、幾多の試練を受けるであろう。しかしどんな試練にも耐え抜いて行かねばならない。もともと親は自分では得なかった夢の実現を子に托するの人情である。私達は親の時代に為し得なかった大洗港の建設や、先輩の夢みた高校の建設を今実現しつつある。それは亦生きていく限り人間の為さねばならぬ、つとめたからである。なお今日の日を迎える迄には期成会や地主の皆さんの一致協力、岩上知事と山本教育長を始め県当局の御厚情、小幡、栗原、柴沼の地元選出県会議員の皆さん、旭、常澄、茨城等隣接町村長さん、亦地元選出の国会議員の先生方や本町出身の飛田さんにも側面的に御支援を戴き感謝に堪えません。亦愈々来年四月開校のため、勝田自衛隊の皆さんが整地のため町に宿泊して援助してくることに、何かと町民の皆さんに接する機会が多くなるとは思いますが、何卒よろしく御協力をお願い申し上げます。



建設計画の概要

- 敷地総面積 約70,793m²
- 総事業費 約3億6,000万円
- 学校規模
学級数12学級（1学年4学級）
生徒数 540名（1学級45名、1学年180名）
- 事業内容
3ヶ年継続事業
昭和48年度
本館
（普通教室12教室、
管理関係室）
建築面積
約2,000m²
昭和49年度
特別教室 約1,900m²
昭和50年度
体育館 約1,200m²、
格技場 約300m²、
プール長さ25m
巾16m 水面積約400m²
外構工事

学校施設配置図



教育の向上と社会福祉の充実を!!

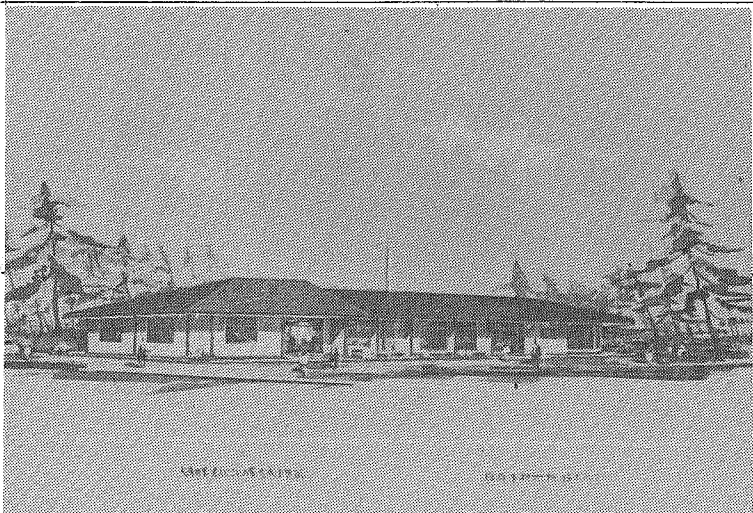
昭和48年度歳入歳出予算決る

予算の解説

予算総額	十六億一千四百三十九万五千円
一般会計	十億五千四百一十五万七千円
特別会計	五億六千二百三十八千円

一、産業の振興と基盤の確立

- 特産野菜生産団地育成事業
高産率生産団地整備計画に基づいて本年度から特産野菜生産団地育成事業を実施いたします。その内容は、特産野菜平家スレート葺加工場（九八坪）、生産近代化施設として、浮き堀取機一基で事業費は五〇〇万円（県補助一五〇万円、町補助一五〇万円、農協負担一〇〇万円）です。
- 生産組織の育成強化
生産組織の育成強化のため、シードマンの設置を行ない、種まきのスピード化を図ります。購入費は五九万五千円、そのうち町の補助は三分の一の一九万八千円になります。
- ため池整備事業
本年度は八反田池の整備として八千坪の浚渫工事を行います。事業費は七〇〇万円、補助は県が一〇分の五の三五〇万円、町が一〇分の二・五の一七五万円で、残りは受益者負担で事業を行ないます。
- 農免道路整備事業
農免道路は大貫橋に至る県道の神山入口を起点として松川まで、延長四千五〇〇メートルの市員六米の農道です。事業費は九千五百萬円で四七・四八・四九年度の三ヶ年継続事業として行なわれ、現在第一期工事（延長七五〇メートル）が地主の皆さんの御協力により順調に進捗しています。
- 水産倉庫建設事業及び共同漁具倉庫建設事業
沿岸漁業構造改善事業の一環として次の事業を行います。
水産倉庫建設事業（建築面積四



老人憩の家完成予想図

大きな検討課題として残されています。すでに現在では漁業基地として港内施設も着々と整備され、充実されつつありますが引きつづき漁港区整備のため大洗港建設事業四千五百万円を計上いたしました。このうち二千七百万円は地方債として見込んであります。

○大洗港建設事業
共同漁具倉庫建設事業（建築面積八二一坪）事業費一五〇万円、補助は県が三〇万円、町が一五万円、受益者（漁協漁業協同組合）一〇五万円となります。

○大洗港建設事業
「商港を含む総合都市」を都市像とする水戸・日立大規模都市建設構想の中での本町の担う位置づけと、広域港湾整備計画の機能分担という重要問題を背景として、今後の港湾拡大整備の問題は町の前に関連して交通体系の整備

二、生活環境の整備と推進

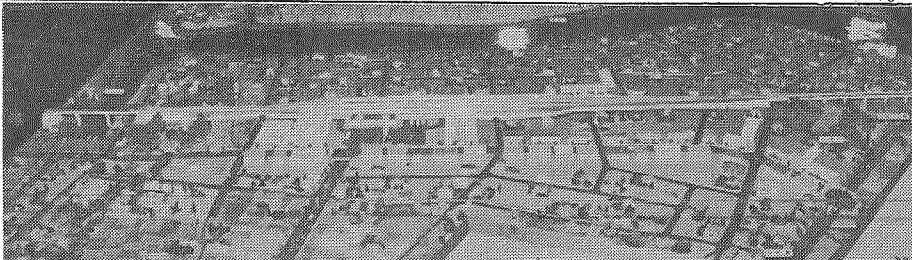
の問題があり、都市計画街路の整備充実を図るために改良工事として二四〇万円、舗装工事として三六七万円を計上しました。

○町道改良事業（夏海10号線）
国鉄鹿島線敷設に関連して沼沼駅を中心とする沼沼開発の問題が、あり、調査研究が進められて

- 桜道土地画整理事業
水戸・日立一五〇万大都市建設の中に位置する本町の人口配置は将来大きく変化するものと予想され、今後生活環境の整備はますます重要となってまいります。市街化区域内における都市開発事業もその具体的な施策の一つであり、第一号として桜道土地画整理事業を行ないます。事業費は本年度六千六二万円を計上いたしました。
- 消防ポンプ自動車購入費
町民の生活を火災から守るために常に消防機動力の充実には意を用い、整備の近代化に努めています。今年度も昨年度に引き続き最新鋭消防ポンプ自動車一台購入するに三百五十八万円を計上しました。この外防炎に関する事業としては水道消火栓取付工事や防火貯水槽建設工事などがあります。
- 公園住宅建設事業
公園住宅の建設については昨年に引き続き、汐見ヶ丘住宅の建替を行ないます。建設内容は第一種簡易耐火構造一階建一戸建て建設費を計上いたしました。
- 老人憩の家建設事業
老人憩の家建設事業は四七・四八年度の二ヶ年継続で建設が進められ本年七月完成を目前に努力をしております。本年度事業費は千四百万円が計上されています。
- 老人医療無料化とねたき老人医療無料化
「老人医療の無料化」は本年一月から実施され、七〇歳以上の老人はすべて医療費が無料になっています。このため三千四〇万円が計上されています。また「ねたき老人」の医療については国の実施に先きだって本年の四月から実施いたしますが、これが百五〇万円

三、社会福祉の充実と教育の向上

- 児童手当の支給
児童手当の支給については本年々その枠が拡大されており本町の該当者は全部で六四〇人で、二千四百四万円が計上されました。このうち町で負担する分は三百八十三万円で、その外、〇歳児を対象として実施される乳児医療無料化、一・二級障害重度障害者が対象となる重症心身障害者医療無料化が本年四月から国にさきかけて行なわれています。
- 教育の向上
豊かな人間性を育て、その創造力を高めるよう教育の向上には常に配慮しなければなりません。町の悲願であった県立高校の誘致問題も決定し、本年七月に着工が予定されています。また幼児教育についても更に祝町幼稚園を二学級増設し、あるいは、父兄負担の軽減をはかるために就園奨励補助金の制度を採用いたしました。
- 就園奨励補助金制度の採用
本年度から公・私立幼稚園に対し、父兄負担の軽減を行なうため所得段階に応じてそれぞれ補助を行ないますがこれには十八万円を計上いたしました。
- 大貫小学校の温度保持工事
磯浜小学校に引き続き大貫小学校の温度保持工事を行ないますがその工事費として三百六十五万円を計上いたしました。
- 労働者対策
中小企業に働く労働者の住宅建設資金や生活改善資金、育英資金等の金融の途を開くため、県労働者信用基金協会が設立されたので中小企業に働く未組織労働者対策として本基金に対して二五万円の拠出を計上いたしました。



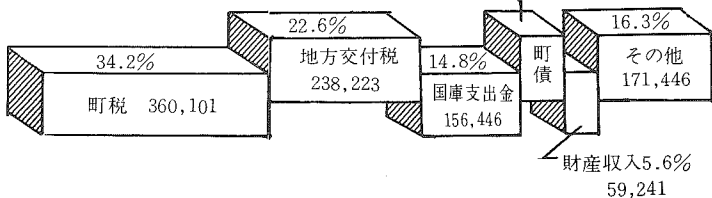
桜道土地画整理事業完成模型

昭和48年度一般会計

歳入各款占拠率

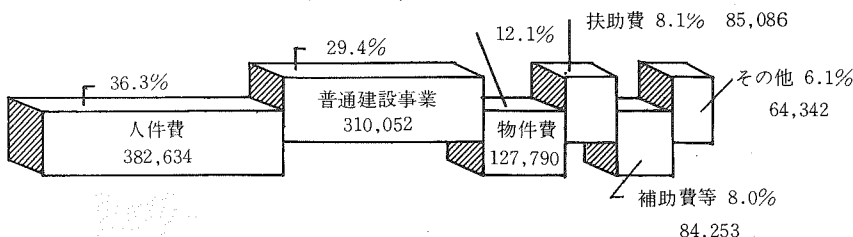
(単位：千円)

総額 1,054,157

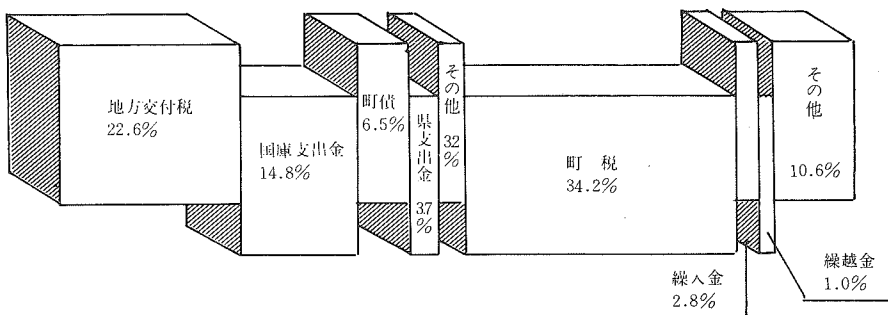
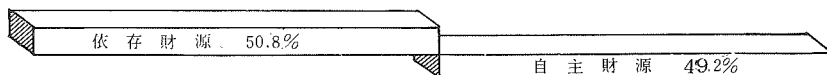


性質別歳出経費占拠率

総額 1,054,157



昭和48年度一般会計歳入内訳図



県立高校の設置を祝って

大洗高校の新設によせて

議長 田山 勇之助

町民の皆様の多年の念願でありました県立高校が、いよいよ大洗町に建設されることになりました。まことに喜びに耐えない次第であります。

われわれ議会は、総意を結集して、町の執行部とともに、大洗高校の早期実現をはかってきたのであります。

公共事業で、用地の取得難を招き計画どおり推進できなかったという町村を、しばしば耳聞いたしますが、本町では、高校建設に必要な土地を確保することができました。これによって、地主の皆様から格別の御協力を寄せられた賜であり、ここに、あらためて感謝の意を表するものであります。

教育に対する社会的要請がますます強くなってきているとき、大洗町に高校が建設されることは、

今後の、本町の教育文化向上のため意義深いものがあると思ふのであります。

おめでとう

教育委員長 深作 清

この度が大洗町に、県立高校の新設が決定されました。誠に慶賀に堪えません。

長い間の願望であった、町に高校をという切なる期待が、漸く実現する訳で文化の向上教育の振興等町の発展に大きく寄与するものと確信いたします。

これは偏に、町当局議事並に町内各層の方々によって組織された団体を中心として、町ぐるみの教育に対する高い関心と深い理解と強い熱意によって進められた活動の成果であって、関係者一同の御

学校は文化

第一中学校長 鳩 貝 実次郎

「学校は文化である」といふことを、かつて聞いたことがありますが、文化とは、進歩であり発展であり創造であるかと思ひます。

新しい学校が建つということだ

……それが大洗町の文化の向上と地域の発展に役立つことはいふまでもありません。

「有名校にするよりは、優秀校に」といふ町長さんをはじめ町民の皆様の御気持は、私たち教職にたずさわるものの抱負でもあり

先日も前中野田校長先生も話したことがありますが、水戸や勝

大洗高校への期待

南中PTA会長 小野瀬 素作

高校誘致の敷地問題が解決され

愈々五月頃より敷地が整地され、

きまして町民の一人として本心に

この試験地獄から解放されること

出たら、そしてハワイの学生

まけることが望ましいとPTA発

行の『みなみ』にかゝりましたが

同感の父兄が多い事と思ひます

中学生期に於ては身心両面に於

田や那珂湊へ送っていた優秀な

徒を、こんどは大洗高校へたぐ

ん送りこみたいと思ひます。地

域に生まれる高校を、まづこの

から盛り上げていきたいと思います。

そして、小学校・中学校・高等

学校を通じて、大洗の文化の創

造に役立つよう学校は文化であ

るを實踐していききたいと思います。

私は教育畑の出身であるので、

地に県立高校が必要であるとい

うことは以前から強く感じてい

ました。しかし高校誘致の問題は

みなとは本心に強く思ひます。

教育レベルの向上に期待 鴨川 章

私は教育畑の出身であるので、

地に県立高校が必要であるとい

うことは以前から強く感じてい

ました。しかし高校誘致の問題は

非行にほころびの原因ともなる

現代社会がどうしてもレッセル

重視であり有名校へと眼が向け

れます。南中の本年進学率が九

〇〇弱と聞いて親子ぐるみ受験

へと血ばしる状態がよくわかり

ます。本日に一日早く大洗県

母親の喜び 小野瀬 なみ

中学一年を頭に三人の子供をも

つ母親として、高校入試の問題

人へはあきません。このよう

なとき県立高校が勝田市にで

きました。いよいよ地元の大洗

にも新設されるというとは非常

にうれしく思ひます。このよう

に県立高校が新設されれば、そ

れだけ門が開かれることになり

、地元となれば、何にもかかり

かけてまで進めようとするもの

です。高校誘致は前から待ち望

よい校風と伝統を 中根 慶 亮

今や教育の時代であり、この

かかつて大洗町に、県立の普通

高校が新設されることは誠に意

義のあることと思ひます。加藤

町長の御努力により、大洗の普

通高校が新設されることは誠に

意義のあることと思ひます。加

藤町長の御努力により、大洗の

普通高校が新設されることは誠

に意義のあることと思ひます。

新設高校が優れた先生方により

先づ良い校風を確立し、立派な

教育委員に 田崎龍太氏 選任

去る一月一日に亡くなった

した郡司次郎氏の後任として

田崎龍太氏（常陽明治記念館館

長代理）が三月二日開催の第

一回定例会で満場一致の同意を

得て教育委員に任命されました。

この活躍を期待いたします。

ぼく しない いろいろのふざけ

交通安全の問題は今や最大の

社会問題になっています。日本

人の平均寿命が延びているなか

で、交通事故で亡くなる人の数

洗町土地開発公社」を創設し、

四月一日付で次の役員を任命

いたしました。

理事長 小沼誠次郎（助役）

理事 坂本 実吉（収入役）

理事 倉田 守義（企画部長）

理事 田山 正徳（常務理事）

常任理事 大塚 敏郎

監事 大塚 茂吉（監査委員）

監事 内山 光正（監査委員）

監事 内山 光正（監査委員）

監事 内山 光正（監査委員）

監事 内山 光正（監査委員）

報われた労苦

優良従業員を表彰

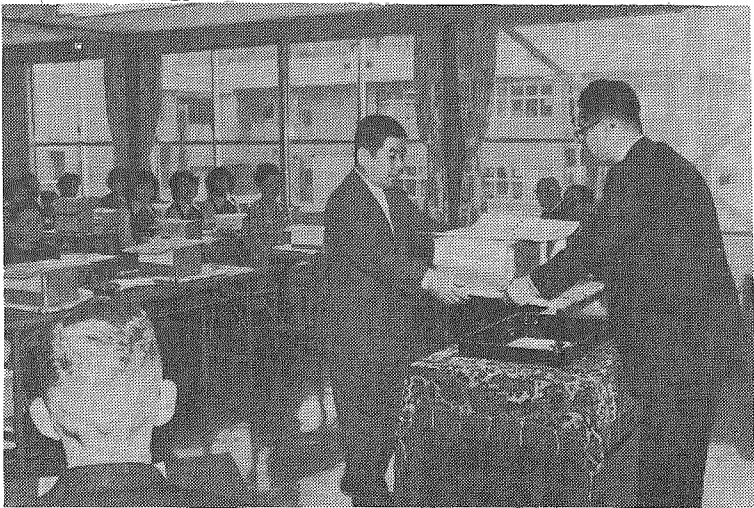
大洗町商工会

大洗町商工会では去る三月三日に永年勤続優良従業員の表彰式を大洗町商工会館で行ないました。

これは町内の商業やサービス業に永年勤続されている優良な従業員に対して行なわれたもので、当日は淡城東商工労働部長賞を贈られた大洗いけす旅館の磯崎三津男（さん）外五名の人達が水戸公共職業安定所長賞、大洗町長賞、大洗町商工会長賞をそれぞれ授けられました。

式後大洗町商工会では、今回受賞された方々のような優良な従業員の勤労意欲の高揚と定着性を図るため、毎年表彰を行ないたいと話していました。

なお、また商工会に加入されていない事業所では、金融、税務、労働、経営指導を中々活躍している大洗町商工会に是非加入されるようお呼びしています。



表彰を受ける 磯崎三津男さん

公共用地確保のため 土地開発公社 設立さる

本町は首都東京から一〇〇㎞圏内にあり、水戸・日立大規模都市開発構想の圏内に位置しています。このようなかから本町の都市化の傾向は強く、すでに大洗港の建設、日本原子力研究所、動燃大洗工学センターの建設、あるいは国鉄鹿島線の敷設に加えて酒沼の開発構想、観光産業の進出開発、さらには北関東大規模開発構想から港湾問題等、大規模構想の渦中にあり、住宅・道路・公園緑地等の公共用地やその他の取得難を招き、良好な都市環境の計画的な整備を阻害する結果となつています。このような土地問題に対処し、必要な公共用地の取得を効率的に行なうため、町では「大

洗町土地開発公社」を創設し、四月一日付で次の役員を任命いたしました。

理事長 小沼誠次郎（助役）

理事 坂本 実吉（収入役）

理事 倉田 守義（企画部長）

農協

ホーレン草部会発足

大洗町農業協同組合では農業の合理化・省力化を目標に現在五つの園芸生産部会を設けて活発な活動をつづけていますが、去る三月二十六日に更に三八名の部会員でホーレン草部会を発足いたしました。これは加工用ホーレン草を町内の堀間水産K・Rと契約栽培する

もので、現在約四・四〇、二二〇ヘクタールを目標に現在五つの園芸生産部会を設けて活発な活動をつづけていますが、去る三月二十六日に更に三八名の部会員でホーレン草部会を発足いたしました。これは加工用ホーレン草を町内の堀間水産K・Rと契約栽培する



街頭での補導状況

防音改築工事 第一保育所完成

昨年十月防衛施設周辺の騒音対策として、五千八百五〇万円を投
し着手した大洗町立第一保育所防
音改築工事はこのほど立派に完成
いたしました



待望！

老人憩の家起工式
七月完成目指し着工

春暖の三月十六日大洗町老人憩いの家起工式が現地で、町議会、高年者クラブ代表等来賓、関係者多数が出席して行われました。憩いの家は、大洗見付久保（ゴルフ場）の一角に建てられ、完成後、障害者の方で使用料は一日五十円です。

県内でも大洗町のような本格的な憩いの家は数少ない。関係者から期待され注目されています。

△あなたのまごころを

善意銀行の開設

町内居住の六十歳以上の方と身体
この憩の家を使用してできる人達は
特殊禮付）健康によい超音波浴湯
二室、管理人室、調理室、売店等
があり七月中旬には完成する予定
です。

大洗町社会福祉協議会では、昭
和四十八年度より「善意銀行」を
開設することになりました。

善意銀行とは……だれもが持つ
ている暖かい心、やさしい心……
それをお預りします。私達の心の

明るい色彩の保育室は暖房完備で各室毎に水洗トイレと手洗場がつき安全面に特に注意し設計しており、遊戯室、給食室、職員室等七四三平方メートルの規模です。

四月から入所した子供達は大喜びで毎日楽しい保育所生活をおくっています。

奥底には、社会のため、隣人のためになにが役立たいという善意が秘められています。善意銀行は、そういった暖かい真心をたくさんの人達から預けていただき、これを、老人、智恵遅れ、肢体不自由の方々などを励ましたるため「橋渡」をいたします。

4月1日から
医療費無料拡大

ねたきり老人・乳児・重度心身障害者が新たに対象

四月一日から、ねたきり老人、乳児、重度心身障害者の方々の医療費無料化が実施され、現在行

ている七十歳以上老人とあわせて医療福祉の範囲が拡大充実されました。町では既に該当者に対し「医療福祉費受給者証」を郵送してありますが、万一洩れている方がおりましたら役場厚生課で至急申請の手続きをとって下さい。

◎医療福祉対象者

△ねたきり老人……六十五歳以上七十歳未満の方で国民年金法の一級または二級障害の程度の方

△乳児……誕生の日から一歳の誕生日の前日の属する月の末日までの方（十二月～十三カ月間）

△重度心身障害者……一歳以上六十五歳未満の方で次の心身の障害を有する方

ア、身体障害者福祉法による一級または二級の障害程度に該当し、

イ、児童相談所または精神薄弱者更生相談所において、知能指数が三十五以下と判定された方
ウ、身体障害者手帳三級の交付を受け、かつ知能指数が五十以下と判定された方

◎医療機関へのかかり方
お医者さんにかかる時は、必ず次のものを持参して下さい。

(1) 健康保険証

(2) 医療福祉費受給者証

◎現金を一時的に貸し出して下さい
窓口で二部負担分(国保三割、社保五割)の現金を支払い、その領収書と保険証、受給者証、印鑑(附加給付がある場合はその証明書。医療保険の保険者が発行する

療養費証明書)を持参して役場厚生課へ請求して下さい。受付は、日曜祭日を除く毎日行ない、書類が整備されていればその場で現金をお返しいたします。

なお、この役場から返す償還方法は六月までで七月からは現物方式(現金を払わなくともよい方法)に変更する予定です。

◎自己負担の医療費

次の医療を受けた時は保険による診療がきかない範囲ですから総て自己負担しなければなりません

△入院時の室料差額 △附そい家政婦料 △薬品代 △応診のタクシー代 △歯科自由診療 △眼科の義眼、コンタクトレンズ等。

◎届出事項の厳守

次の場合は、受給者証を使用す

して下さい。

△加入している保険の変更。△町外転出または町内住所変更。△扶養義務者の変更。△有効期間の終了。△第三者行為のために治療を受けた時（交通事故等）

医療費が無料となる対象者は、七十歳以上老人一、二〇〇名、ねなきり老人五十名、乳児七〇〇名、重度心障害者一〇〇名の合計二〇五〇名であり、町はこの医療費予算として四千七十万円を計上しました。また、この無料化制度は所得制限をなくし全住民が対象でありますので該当者は残れなく医療福祉を受けて下さい。

隱居所作りに五十万円

老人居室
整備資金
貸付の実施

低所得世帯には利子補給

六十歳以上の方と同居する親族に対し、老人の専用居室を増築、改築するための資金貸付を行い、あわせて低所得世帯については町独自で利子の一部を補給することとなりました。

この貸付を受けられる対象者は、大洗町に居住し、親族である老人

と同屋し老人の専用居室を真に必要として自力で整備を行うことが困難な方であります。

貸付の条件は、最高額五十万円、償還期限十年間で連帯保証人二名がつくことになり、利子は、均等割以下の世帯については年三分、それ以上の世帯については年六分二厘であり、三分の場合毎月四八四円、六分二厘の場合毎月五九四円づつ返済することになります。

ゴミの収集日

四月から変更

4月から「ユミ」の収集日が次々とおり変更になりました。

月曜日・木曜日に収集する地区
永町全地区・髭釜町全地区・仲町・金浜町・新町・通町全地区

火曜日に収集する地区
八重町・南津町・上戸と下戸の二軒町

要望もありましたので、このたび、県知事との契約によって、昭和四十八年度分より、次の県税を町内各金融機関のほかにも、役場出入納室の窓口においても、

● 近頃水曜日

県税取扱いについて

本町は、いまだで取扱をしない納税取扱をすることに致しました。昭和三十八年度分より、次の県税を町内各金融機関のほかに、税務出張納室の窓口においても取扱います。

事業税	自動車税	不動産取得税
-----	------	--------

但し、各税の納税期間中のみ

鄉土風土記

今は昔し。大貫町の舟渡に孫左衛門と云ふ笛の好きき青井が、母と二人で住んでいました。涸沼川の渡し守ですが、近隣では笛の名手だと事の評判でした。孫左衛門は母親に岩城の国に働きの行くからと云つてふいふになりました。

うまいうまいと大喜び。……それから数ヶ月たったある日、山賢沼寺并財天の沼の内池の主となつた大蛇の化身です。この様な姿になってはもうお台できません。せめて最後の孝行に

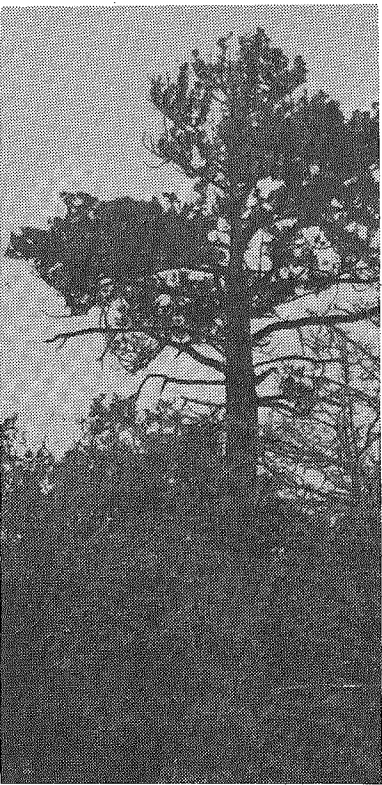
みると本当に上等な酒でした。うまいうまいと大喜び。……それから数ヶ月たったある日、山賢沼寺并財天の沼の内池の主となつた大蛇の化身です。この様な姿になってはもうお台できません。せめて最後の孝行に

てきた孫左衛門は母に向つて云いました。「私は岩城の国天光

「伝説」孫左衛門

或る月夜の晩、いつものように孫左衛門が川に出て笛を吹いていますと、輝くばかり美しい身分の高いような女の人が舟を近づけ、孫左衛門の笛の音にうっとり聞き入っていました。いは母親に疲れたから休むけれど、母が子を案じて一人待ちわびていると、翌年の夏頃家にとり帰って来しました。孫左衛門はお母さんの信仰している津島のお母さんへお参りさせたいと存じま

つまでもいいつまでも、
そして帰るべきお礼にと「酒
の泉」を教えてくれました。今
の宇宮女嬢と云ふ処なそうず
ないの母が部屋をのぞくと、
雲の中を飛行して帰宅すると
「もう二度とお逢い致しません
と沼の内へ帰ってしまった
親しい友人がこの話を聞いた



孫左衛門の杉

消費者主權

資本主義経済のもとでは、生産者は生産した商品を市場に送り出し、一方消費者は、市場から自分の必要とする



この消費者に主権があるという原則は現在無視されがちですが、消費者自身が消費者としての権利意識にめざめ自主性、主体性をもった消費者となり考え行動することによってかちとることができるといえるでしょう。



商品を購入します。

この場合、生産は消費のためにあるのであり、生産の量、また商品の形態において、支配的な役割を果たすのは消費者です。

目・祝町・大洗全地区・松川全地区

※収集日が大雨、祝祭日等の場合
次回の収集日になります。

※収集日以前（前日）からのゴミの
持出しは絶対にしないでください。

不燃物（ビン、セトモノ、空缶）
収集日

※ゴミ焼却場への持込時間は平日午前8時半より午後5時まで、土曜日は午前8時半より午後零時半までとする。

町営公園墓地
拡張工事完成

